

「その時」に備えるため、地域防災や災害支援に関わる人々をつなぐ。「連携をさらに進めなければ」との思いは、今秋相次いだ台風禍で増した。「災害の様相が以前とは違う。より大規模な被災を念頭に置かなければ」

神奈川大で地盤の研究に打ち込む傍ら「かながわ人と智（ち）をつなぐ防災・減災ネットワーク」の代表を務める。その4回目の集会在21日、関東学院大で開かれる。研究者やNPO、学生など多彩な顔ぶれがそろい、発表者はこれまでで最多。「関心の高まりをいかに持続させるか」が今後の課題だ。

備える力さらに高め

かながわ人 @横浜



かながわ人と智をつなぐ
防災・減災ネットワーク代表
佐本 孝久さん(68)